

仕 様 書

請負の表示 超電導磁気共鳴診断装置 Ingenia 1.5T Omega HP 蘭国フィリップス社製 1式の保守点検
(構成内訳は別紙3のとおり)

1. 受注者は、本仕様書により、誠実に請負を実施するものとする。
2. 発注者は、保守点検の実施に際し、国立大学法人大阪大学医学部附属病院(以下「本院」という。)職員を立ち合わせ、監督するものとする。
3. 検収は、受注者が提出する報告書に基づいて行うものとする。
4. 定期保守点検の実施日は、予め本院職員と協議して定めるものとする。
5. 保守点検のために受注者の技術員が来院したときは、本院職員に申し出なければならない。退場の際も同様とする。
6. 保守点検を実施する際に疑義が生じた場合は、その都度、本院職員と協議のうえ円滑に処理するものとする。
7. その他詳細については、本院職員との協議によるものとする。

I. 請負の概要

本院に設置されている装置が正常かつ円滑に作動するよう本仕様書により入念確実に保守点検を行うものである。

II. 請負の期間

契約期間は、平成31年(2019年)4月1日から2024年3月31日までとする。なお、対象装置の変更等がある場合、受注者は遅滞なく発注者に申し入れ、契約変更の手続きを行うものとする。

III. 請負の実施場所

本院L階放射線部

IV. 保守点検業務内容

(1) 定期点検作業

受注者所定の「定期保守点検項目表」に基づき、定期保守点検を原則平日に実施すること。定期保守点検の実施回数は、上半期1回、下半期1回の契約期間内に合計10回行うこととする。

(2) 既存機能に対する技術変更

装置の既存機能に対してメーカーからバージョンアップ等の指示があった場合には技術変更を行う。

(3) オンコールサービス(随時緊急保守点検)

装置に障害や故障が生じた場合、受注者は発注者の修理依頼を受注者の「サービスセンター」で受け付け電話によるサポートを行う。

更に現地作業(不定期の点検、故障修理作業等)が必要な場合は、発注者の業務に支障がないよう可能な限り迅速に技術者を派遣し、装置の修復に努める。

(4) リモートサポート

受注者は、装置と受注者の「サービスセンター」を電話回線で接続し、受注者の「サービスセンター」における電話サポート時に「リモートサポートサービス」を実施する。

(5) 液体ヘリウム補充時の立ち会い

液体ヘリウム補充時、受注者はこれに立ち会い、補充口の開閉等、補充業務が円滑に行われるようサポートする。

V. 保守点検業務の実施時間帯

(1) 定期点検作業、技術変更作業、液体ヘリウム補充時の立ち会い

原則として、月曜日から金曜日まで:8時30分~17時15分

但し、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く。

(2) 修理依頼の受付時間(24時間サポート)

装置の障害や故障が生じた場合、発注者の修理依頼を受注者は技術者によるリモートサポートを365日24時間体制で行い、更に現地での作業が必要な場合には、可能な限り迅速に技術員を派遣する。

但し、発注者受注者双方協議の上、緊急性が高くないと判断された場合、又は交通事情、交換用部品の手配事情又はその他合理的な理由がある場合には、受注者は翌日以降に、技術員を派遣することができるものとする。

(3) リモートサポート

月曜日から金曜日 まで:8時 ~ 20時、土曜日 まで:8時 ~ 18時

但し、国民の祝日、年末年始(12月29日~1月3日)を除く。

VI. 費用の負担

- (1) 次の(2)及び(3)に記載のものを除き、技術変更費、故障・修理に伴う随時緊急保守点検費、交換部品費、諸経費及びリモートサポートに伴う通信費はこの契約に含まれるものとする。
- (2) 次の費用は、別途発注者が負担する。
 - ① 消耗品費(ECG電極含む。)、補充品費(液体ヘリウム含む。)及びその交換・補充費用。
 - ② この請負に含まれていないものの保守経費。
 - ③ この契約の締結日(契約更新の有無に係わらず、装置に関する最初の保守締結日)より後に、発注者が受注者より新たに購入した追加付属品(ハードウェア及びソフトウェア)に対する保守経費。
- (3) 発注者・受注者間で協議の上、次のいずれかに該当すると認めた場合は、受注者が行った保守業務費用はこの契約に含まれず、発注者が別途受注者に支払うものとする。
 - ① 使用者の誤操作、取り扱いの不注意による場合、取扱説明書などに記載されている操作方法及び注意事項などを遵守しなかったことによる故障の場合。
 - ② 受注者指定以外の第三者によって対象製品の据付、移設、保守、修理、又は改造(受注者指定以外のソフトウェアのインストールを含む。)が行われた場合。
 - ③ 故障が保守点検業務対象装置以外の物あるいはソフトウェアに起因する場合。
 - ④ 火災、地震、風水害、落雷などの不可抗力による故障の場合。
 - ⑤ 保守点検業務対象装置が他の装置とネットワークで接続されている場合の装置間コミュニケーションに関するトラブルで、装置に何ら原因が認められない場合。
 - ⑥ 故障が受注者指定以外の部品、消耗品、付属機器、又はソフトウェアの使用に起因する場合。
 - ⑦ 取扱説明書に記載されている電源、設置環境などの製品使用条件を逸脱した状態で使用された場合、適切な製品使用条件を維持するために必要な措置に関する取扱説明書の規定及び受注者のガイドラインその他の助言を遵守しなかったことによる故障の場合。
 - ⑧ コンピュータウイルスあるいはハッカーによってソフトウェア、ハードウェアに損傷が生じた場合、及びコンピュータウイルス、ハッカーによる被害防止のための受注者のガイドラインその他の助言を遵守しなかったことによる故障の場合。
 - ⑨ 定期交換部品、消耗品等の交換の必要性が生じ、その旨を受注者が発注者に通知したにも関わらず、発注者がこれを速やかに受け入れず、当該部品の不良が原因となり装置が故障した場合。
 - ⑩ 保守点検業務対象装置の仕様、設置条件などの変更(ネットワークを通じて接続されている他の装置の変更によるものを含む。)に伴い新たに必要となった作業の場合。
 - ⑪ オーバーホールの場合。

VII. 交換部品の所有権

修理等により交換された故障部品の所有権は、受注者に帰属する。

VIII. 作業環境

発注者は、受注者がこの契約の目的に従って保守点検業務を遂行できるようにするため、受注者に対し次の条件を常に保障するものとする。

- ① 受注者のエンジニアが、装置の設置場所に立ち入り、制約なく作業が実施できるようにすること。
- ② 契約作業について、予め発注者受注者間でその予定を定めた場合、その時間帯に装置が使用されていないこと。
- ③ 通常の保守作業に必要な光熱水料等を発注者の負担において提供すること。
- ④ 保守作業中に発注者の確認が必要な場合、速やかに受注者の要請に応じること。

IX. 報告義務

- ① 受注者は、保守点検を実施した場合には任意の保守点検業務報告書を作成し、本院放射線部の確認を受けたのちに本院管理課用度第二係に提出するものとする。
- ② 報告書には、保守点検の内容、交換部品の名称と数量、修理した場合はその詳細、保守点検以外に処理しなければならない事項等を記入するものとする。

X. 免責事項

- (1) 装置あるいはその使用に起因する発注者あるいは第三者の損害(間接損害、逸失利益を含む。)については、製造物責任法に基づく賠償責任の場合を除き受注者は一切の責を負わない。
- (2) データの保全措置を講じる責任は発注者が負うものとし、装置のデータ記憶装置、その他の記憶媒体などに存在するデータ、プログラム、設定条件などの損傷、滅失については、製造物責任法に基づく損害賠償責任の場合を除き受注者は一切の責を負わない。
- (3) 天災地変、交通事情など不可抗力により受注者が保守業務を実施できなかったことによる損害については、受注者はその責を負わない。

XI. 守秘義務

- (1) 発注者及び受注者は、この契約に基づき知り得た相手方の技術上、医療上又は経営上の秘密(以下「秘密情報」という。)並びに相手方及び相手方の顧客についての一切の情報(以下「個人情報」という。)を秘密として保持し、相手方の事前承諾なしに第三者に一切開示、遺漏せず、この契約履行の目的以外に使用してはならない。ただし、開示時点で公になった情報は秘密情報から除くものとする。
- (2) 発注者は、受注者が納入したソフトウェア、取扱説明書、その他の資料に関する受注者の権利を尊重し、受注者の事前承諾なくその複写、他の機器への使用、公表等通常の使用以外の目的に使用してはならない。
- (3) 発注者及び受注者は、相手方から開示された秘密情報及び個人情報について、相手方から要求があった場合及びこの契約が終了した場合には、直ちに相手方に返却し、又は漏えいを来さない方法で確実に処分しなければならない。

構 成 内 訳

フィリップス社製 超電導磁気共鳴診断装置 Ingenia 1.5T

1. 本体部

(1) 超電導マグネットシステム	(1.5T MAGNET)	1式
(2) 患者テーブル	(Ingenis PATIENT SUPPORT)	1式
(3) オペレーターコンソール	(OPERATOR CONSOLE)	1式
(4) データ処理制御システム	(DATA ACQUISITION SYSTEM)	1式
・RFシステム	(RF AMPLIFIER)	
(5) グラディエントシステム	(GRADIENT SYSTEM)	1式
(6) 装置冷却システム	(COOLING SYSTEM)	1式
・液体ヘリウム用冷却システム		
・グラディエントコイル用冷却システム		
・グラディエントキャビネット用冷却システム		
(7) 主電源キャビネット	(MAINS DISTRIBUTION CABINET)	1式
(8) センス対応コイル		1式

2. その他付属機器

(1) 患者監視システム		1式
(2) 絶縁トランス		1式
(3) 冷却水循環装置		1式
(4) ワークステーション (ISPiX)		1式
(5) インタラクティブ ディスプレイ		1式

以上